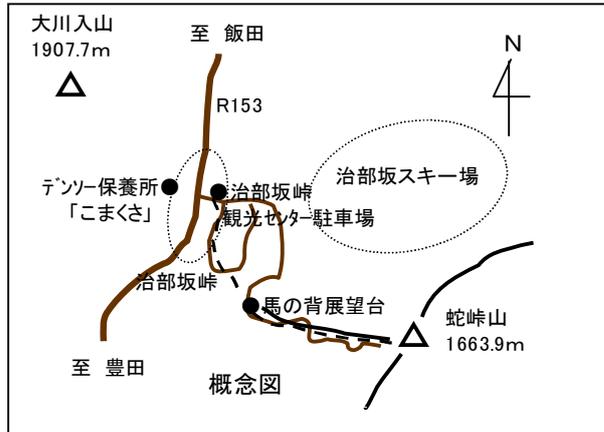


4 月度 ^{例会} _{個人} 山行報告書		報告者	渡辺勝利	参加 メンバー	CL ; 渡辺勝利 SL ; 塚本英吾、福井正信 (現役 9 名含む) 総勢 29 名
山 域	南信州	報告日	4/16		
山 名	蛇峠山	山行日	09 年 04 月 12 日 (日)		
山行目的	低山の春山散策		コースタイム (天候 : 天気図記号)		

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙:集会
担当者

ルート図 (地図を見て正確に)



2.5 万分の 1 地図 :

4/12 快晴

<刈谷集合組>

06:50 正門東駐車場発
08:45 治部坂観光センター P 着
先着の現地集合組と合流

<健脚パーティ>24 名
09:15 治部坂観光センター P 発
↓
10:30 馬の背展望台着
↓
11:10 頂上展望台
11:20
↓
11:50 馬の背展望台
12:40 (ぜんざい提供)
↓
13:25 治部坂観光センター P 着

<ゆっくりパーティ>5 名
09:20 車にて移動
↓
09:40 馬の背展望台 P
09:50
↓
10:45 頂上展望台
健脚パーティと合流し
以後は同一行動

13:40 散会

〈山行報告〉

今年で 4 回目を数える OB 山行は毎年好天に恵まれる。どうやら参加される先輩の中に抜群の「晴れ男」がおられるようだ。この幸運を長く続けたいものだと思いつつ車を走らせている内に集合場所の治部坂観光センターの駐車場に着く。昨日、50 周年記念の記念品作りに参加し石井工房に宿泊して、盛大に前祝いをやってきた連中も何事もなかったかのような顔をしている。おそらく彼らの前世は酒呑童子かバックスではなかろうか。定刻前に全員が集合し、いつものようにメンバー紹介等の開会セレモニーを行った後、健脚パーティとゆっくりパーティに分れて行動を開始する。以後は健脚パーティ参加の天野さんの記録を引用する。

快晴の中、最初はアスファルトの車道をぼちぼち登り始める。いつもの事ながら、皆さん元気よくヒバリの子のような様子で親睦を深めつつ、別荘地内の曲がりくねって判り難い道に行く。憩いの森の入口付近では別荘の庭に迷い込みそうになるというちょっとしたアクシデントがあったりしたが、すぐに登山道入口を見つけると後は順調に途中の若干の急登も難なくクリアし馬の背展望台に到着。涼しい春風が頬に優しく通り抜けていく。前方には大川入山がくっきりとした姿を見せてくれ実に気持ちのよい場所だ。ここからは少し急になり登山道らしくなったが 15 分程で車道に出て、車道横に付けられた登山道を拾いながら歩いているうちに

の間にか電波塔を経て頂上展望台についてしまった。その後、狼煙台に戻り、白銀の南アの遠望を堪能した後、下りの馬の背で大休止。用意したぜんざいを賞味しながら親睦をさらに深め、全員集合の記念写真に納まり、元気に駐車場に帰り着いた。OB の皆さんの元気な様子に頭が下がる。そして数年いや数十年後? の私もかくありたいと思う。〈天野記〉

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



馬の背展望台にて

確認
(リーダー)

渡
09/04/16
辺

〈リーダー所見〉

天候に恵まれ、全員が楽しく南信州の春山歩きができ、無事に下山できたことが嬉しい。年配者向けのハイキングコース程度の短距離であるが、中間の馬の背展望台まで一般の車も入れるので、更に今回のゆっくりコースのようなショートカットも可能である。冬の雪のある時期に車道をスキーで歩くのも面白そうである。